中央区 地域別 災害対応 マップ

Disaster and Emergency Map for Chuo-ku Area

中央区地区性防灾地图

츄오구 지역별 재해대응지도

ミナミ地域

Minami Area

南部地区 ″MINAMI″

미나미 지역

中央区マスコットキャラクター

- 渥美地域
- 道仁地域
- 芦池地域
- 高津地域
- 御津地域
- 精華地域
- 大宝地域
- 河原地域

この地域別災害対応マップは、地域住民、地域の事業者、商店会などのご協力の下、中央区役所が作成しました。

防災情報については

- 大阪市中央区役所 検索
- 大阪市危機管理室 検索
- おおさか防災ネット 検索

非常時連絡先については

火災・救急	☎119（消防署）
非常	☎110（警察）
ガスもれ	☎0120-0-19424（大阪ガス）
電気	☎0800-777-8012（関西電力㈱扇町営業所）
NTT災害伝言ダイヤル	☎171（使い方は右を参照）
緊急安心センターおおさか	☎＃7119

つながらない場合は ☎ 6582-7119をダイヤル

■中央区役所（大阪市中央区災害対策本部）	☎ 6267-9734
■中央消防署	☎ 6947-0119
■南警察署	☎ 6281-1234
■東警察署	☎ 6268-1234

問合せ 大阪市中央区役所市民協働課（市民協働）5階51番
TEL 06-6267-9843 FAX 06-6264-8283

防災メモ（コピーして、ご家族の皆さんでご活用ください）

緊急連絡カード

じゅうしょ	でんわ	
なまえ	（おとこ・おんな）	
たんじょうび	ねん がつ ひ	けつえきがた: RH ＋ −
ほごしゃ	なまえ れんらくさき でんわ	
かいしゃ がっこう	でんわ	

ひなんするばしょ	いちじひなんしょ	
	しゅうようひなんしょ	
	こういきひなんばしょ	
かぞくがはなればなれになったとき	あつまるばしょ	
	れんらくばしょ	でんわ
あれるぎーなど		
かかりつけのびょういん		
けんこうほけんしょうばんごう		

●家族と落ち合う場所など、決めたことは緊急連絡カードに記入して、いつも携帯しましょう。
●居住地（所在地）による避難所の指定はありませんので、お近くの避難所を日頃から確認しておきましょう。

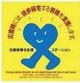
あなたの支援プラン（ひとりで避難することに不安のある方用）

名前	住所			
	電話		FAX	
●支援の必要な理由（要介護度、障害者手帳の等級および具体的な症状）				
●災害時の避難の方法				
支援者	名前	住所	電話	FAX
	名前	住所	電話	FAX
●かかりつけ医療機関				
●かかりつけ以外であなたの症状などに対応できる医療機関				
同居家族	名前	続柄	名前	続柄
	名前	続柄	名前	続柄
緊急時の連絡先	名前	続柄	住所	電話
	名前	続柄	住所	電話

※災害時に支援してくださる方へ写しを渡しておきましょう。

災害時帰宅支援ステーション

右のマークがあるコンビニエンスストアなどでは、水道水・トイレ・道路情報など帰宅支援サービスが受けられます


災害時には、徒歩帰宅する皆様を支援します。
災害時帰宅支援 ステーション

防災チェックリスト

家庭編

□ 家族一人ひとりの役割を確認
□ 幼児や高齢者などの避難の付き添いを確認
□ 非常持ち出し品の準備（下のリストを参照）
□ 家具の固定や家の耐震対策
□ 消火器などの防災用具の用意
□ 自宅の危険箇所の確認
□ 避難路、避難場所の確認（実際に歩いて確認）
□ 防災メモを用意（左下のメモを参照）
□ 家族の安否確認の方法を考える（右のNTT災害用伝言ダイヤルなどの利用）

事業所編

大規模な災害が発生し交通機関がストップすると、駅前などでは大混乱が予想されます

□ 従業員を一斉に帰宅させることを控える
□ 従業員が滞在するための準備
□ 正確な情報を入手できるよう、携帯ラジオなどを準備
□ 日頃から社内や店舗の安全対策につとめる

地震発生時の行動のポイント

家庭編

身を守る
- 揺れが収まるまで待つ
- 落ち着いて、自分の身を守る
- 机の下などへ避難
- 火に近づかない

安全確認
- 火元の確認
- テレビ、ラジオをつける
- 家族の無事を確認
- 余震に注意

地域の確認
- 近所の安全を確認
- 情報の収集
- デマやうわさに惑わされない
- 自主防災組織の活動を開始

助け合い
- 隣近所の方と協力し合って、救出、救護、情報の収集
- 無理をしない
- 食料や水を持ち寄り、みんなで分け合う

自動車は使わない

避難所

一時避難所 ①御津公園 ②道仁公園 ③高津公園 ④難波千日前公園 ⑤黒門公園
一時的に避難できる広場、公園や学校の運動場など

広域避難場所 靱公園・中之島 大阪城公園・浪速公園一帯 天王寺公園
同時多発火災が発生し、人命に著しい被害を及ぼすと予測される場合の避難に適する大きな公園など

災害時避難所（収容避難所） ①南幼稚園 ②南中学校 ③南小学校 ④中央会館 ⑤高津小学校 ⑥河原会館
宿泊・給食等の生活機能を提供できる施設。小学校、中学校など

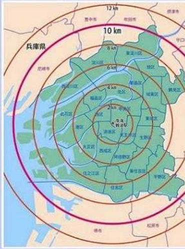
職場や会社、外出先編

身を守る
- 机の下などへ避難。カバンなどで頭を保護
- 窓際や本棚・商品棚などから離れる
- 大きな柱や壁際に身を寄せる
- 窓ガラスや看板の落下を避け、安全な場所に移動

状況確認
- 鉄道の運行情報など、正確な情報を確認（情報は、おおさか防災ネットや携帯ラジオなどで収集）
- NTT災害伝言ダイヤル171や全ケータイ会社共通対応の災害用伝言板を利用し安否を伝達・確認（右を参照）

帰宅
- 一斉に帰宅すると駅前などでは混雑により集団転倒などの危険がある
- あわてず時差帰宅につとめる
- 会社や学校にいる方は、できるだけその場に留まる

帰宅の目安＜南海難波駅からの距離＞



※徒歩で帰宅できる距離は10km程度といわれています

徒歩による帰宅に備えて
- 事前に帰宅ルートを確認。ルート上の災害時帰宅支援ステーション（左下を参照）も確認
- 会社にスニーカーを用意
- 会社にお菓子や水などの非常食を用意
- 会社に地図・手袋・懐中電灯などの帰宅グッズを用意

非常持ち出し品チェックリスト（大人2人分の目安）

リュックサックなど両手が動かせるものに次のようなものを準備

□ 缶入り乾パン（１１０g）	２個
□ 飲料水（５００mlペットボトル）	６本
□ 懐中電灯	２個
□ ローソク	２本
□ ライター	２個
□ 携帯ラジオ	１台
□ 十徳ナイフ	１本
□ 軍手・手袋	２組

□ ロープ 5m～	１本
□ 救急セット	１式
□ レジャーシート	１枚
□ サバイバルブランケット	２枚
□ 簡易トイレ	２枚～
□ タオル	４枚～
□ ポリ袋	１０枚
□ トイレットペーパー	１ロール

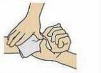
□ ウェットティッシュ	２個
□ 現金（公衆電話用の小銭）	約５０枚
□ ガムテープ（布製）	１個
□ 油性マジック（太）	１本
□ 筆記用具	１セット
□ 生理用品	

けがをしたときの応急手当

落ち着いて傷病者の状態を観察して、症状に適した応急手当をすることが大切です。

●出血
【傷口を直接圧迫】
傷口にきれいなガーゼやハンカチを当て、強く押さえ、直接圧迫する。

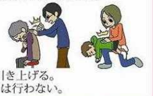
●やけど
・すぐにきれいな水で冷やす。
・衣服の上からやけどしたときは、衣服ごと冷やす。
・水ぶくれは、雑菌が入るためつぶさないように。



●骨折
・身近なもので固定する。例えば、バット、傘、ものさし、つえなどを利用する。
・固定する位置（角度）は、傷病者の最も痛みの少ない位置とする。

●ひきつけ
①衣類をゆるめる。
②横向きに寝かせ、口の中にたまっただ液などを外に出やすくする。
③熱が高いときは頭や首、脇の下を冷やす。

●のどに物がつかえたとき
【背部叩打法】
手のひらで背中を強く数回たたく。
【ハイムリック法】
両手で上腹部（みぞおち）を力強く手前上方に引き上げる。
※反応がない傷病者や妊婦、1歳未満の乳児には行わない。



応急手当の練習は誤った方法で行うと危険がともないますので、応急手当講習会などで、指導者から十分に訓練を受けておきましょう。
大阪市では、大切な命を助けるためにAEDの使用方法を含めた新しい応急手当の講習会を開催しています。
詳しくは最寄りの消防署までお問い合わせください。

くわしくは大阪市消防局ホームページ http://www.city.osaka.lg.jp/shobo/

NTT災害用伝言ダイヤル 1 7 1

使い方 災害発生時（震度6以上の地震など）に開設されるNTTの災害伝言ダイヤルサービス。

ダイヤルする
1 7 1 ▶
ご利用にあたっての事前契約などは一切不要です。
音声ガイダンスに従って、録音・再生します。

伝言の録音方法
1
▼
市外局番＋
自宅の電話番号

伝言の再生方法
2
▼
市外局番＋
被災者の方の電話番号

■利用可能な端末／NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話
■伝言数／1電話番号あたり1～10伝言
■録音時間／1伝言30秒以内
■伝言保存期間／2日間（48時間※自動消去）
※次の期間には体験利用ができます
毎月1・15・正月三が日
防災週間（8月30日～9月5日）
防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）

全ケータイ会社共通対応 「災害用伝言板」

「災害用伝言板」は、震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した場合に、全ケータイ会社のケータイ・スマートフォンのネット上に緊急開設されます。
各ケータイ会社のWebサイトトップ画面からアクセスしてください。

※スマートフォンにおいては、専用のアプリケーションのダウンロードが必要な場合があります。

地域の防災活動

地域の取組について知っておこう！

ミナミ地域では、毎年春に行われる地域防災リーダーの実技訓練をはじめ、避難訓練、収容避難所開設訓練などを行っています。
みなさん、そろって参加しましょう！！

地域防災リーダー実技訓練の様子